

日本は「平常時」の基準

復興庁パンフ「放射線のホント」24頁

欧米は「緊急時」の基準

食品中の放射性物質に関する基準 単位：ベクレル/kg

日本	EU	アメリカ	コーデックス
飲料水 10	飲料水 1000	誤	
牛乳 50	乳製品 1000		
乳児用食品 50	乳児用食品 400	食品 1200	乳児用食品 1000
一般食品 100	一般食品 1250		一般食品 1000



嘘だらけの冊子を全国に配布



復興庁2018年3月発行

正しい基準値

飲料水の基準

EU : 8.7Bq/Kg  
 米国 : 4.2Bq/Kg

読売新聞のフェイク社説

2017.2.9. 読売新聞

飲料水の放射性セシウム規制値 国際比較 (単位: Bq/kg)

	米国	欧州	日本
読売新聞社説	1,200	1,000	10

『民主党政権は、国際基準とかけ離れた基準値を設けた。見直しを急ぎたい』

日本は世界で最も厳しいレベルの基準を設定して食品の検査をしています。その基準を緩めた場合は市場に出ないようになっています。

一般食品中の放射性物質に関する基準等 (ベクレル/kg) (注)

日本	100
EU	1250
アメリカ	1200
コーデックス (食品の国際規格)	1000

日本医師会雑誌に同封され配布された嘘のチラシの図

事故前と事故後1年後の見直し後の規制値  
(改定後の規制値でも事故前よりも膨大に高い)

### 食品中の放射性セシウムの新基準値 (単位はベクレル/kg)

食品群	暫定基準値	食品群	新基準値
野菜類	500	一般食品	100
穀類	500		
肉・卵・魚・その他	500		
牛乳・乳製品	200	牛乳	50
		乳児用食品	50
飲料水	200	飲料水	10

	単位	事故前 (H20年度) の 食品放射線量*	厚生労働省 H24年度基準値	
上水	Bq/L	0.00004	10	25万倍
米	Bq/kg	0.012	100	8,300倍
根菜	Bq/kg	0.008	100	12,500倍
葉菜	Bq/kg	0.016	100	6,300倍
牛乳	Bq/L	0.012	50	4,200倍
魚類	Bq/kg	0.091	100	1,100倍
製茶 (乾燥)	Bq/kg	0.240	100	420倍
日常食	Bq/人/日	0.019	?	

### 事故後1年後の見直し後の規制値

\*セシウム 137 の値です。厚生労働省基準値はセシウム測定値です。  
福島原発事故前は明確な基準値がなかったので全国の食品のセシウム平均値を示しました。  
出典：日本分析センター平成 20 年度事業報告書より。  
<http://www.jcac.or.jp/uploaded/attachment/57.pdf>